市政モニターからの提言⑥

介護保険

介護を国民みんなで支えるために介護保険制度が誕生して1年半が経ちます。

制度が複雑で分かりにくいため、介護保険料や、サービスの利用の仕方など、市民の皆さんにどれだけ理解していただいているのか、市政モニターに「介護保険」についてアンケート調査を実施したところ、多くのご提案やご意見をいただきました。

主な内容について、市の方針をお知らせします。

■介護サービスの利用の仕方

【申請・認定】

市役所の窓口で申請しなくてはいけないことや、また申請後に訪問調査を受け、介護度の認定（要支援・要介護1・2・3・4・5）を受けなくてはならないことを約9割の方が知っていました。

【ケアプラン】

介護認定後、介護サービスを利用するには、ケアマネジャーが作成したケアプラン（介護サービス計画）に基づき利用することになっていることを知っている方は、約8割で知らない方は2割でした。

そして、ケアマネジャーが配置されている、居宅介護支援事業所について知っている方は約6割で、知らない方は4割でした。新しい制度で聞き慣れない名称でもあります。

■介護サービスの種類とサービスの利用料

【介護サービス】

介護認定を受け、家で生活をする方には、手すりの取り付けなどの住宅改修や、福祉用具の購入・レンタルの利用ができること、介護サービス事業所（デイサービス・訪問看護・ヘルパーなど）や介護保険施設（特別養護老人ホーム・病院・老人保健施設）について知っている方は約8割でした。

そしてこのようなサービスの利用料は、介護度によって自己負担額が異なることを知っている方は約9割でした。

■介護保険料・介護保険制度

保険料の決まり方については、一定周知されていますが、保険料額は高く、経済的負担が大きいと多くの方が感じています。

保険料の基準額は3年毎に改正しますが、今後、高齢者の増加に伴い、要介護者・介護サービス給付費が増額することにより、保険料額が上がることとなります。少しでも保険料を上げないようにするためにも、高齢者ができる限り介護状態に陥ることなく健康で生き生きとした老後生活が送れるよう介護予防教室などの充実を図り、一人でも多くの元気な高齢者づくりを進める事が必要です。

前立腺がん検診を実施!!
～50歳を過ぎたら要注意～

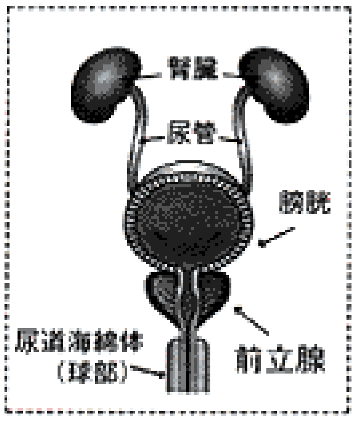
前立腺がんは、中高年男性に多く発生する「がん」で、まさに男性の宿敵です。しかし、検診効率の極めて高い前立腺特異抗原（PSA）測定キットが開発され、血液検査のみで検診することが可能になりました。そこで南国市では、今年度（300人の方を対象に）前立腺がん検診を行います。

気持ちよく排尿するということは人間が生きていく上で、とても大切なことです。50歳以降も快適な生活を送るために検診を受けましょう。

★前立腺ミニ知識

■前立腺って何？

前立腺は、男性の膀胱のすぐ下にあり、尿道を取り囲むように存在する、栗の実大の臓器です。中心を上下に尿道が通っているため、がんや肥大症で前立腺が大きく腫れると、①トイレが近い②尿が出にく

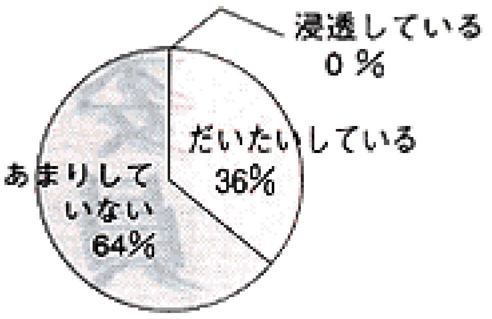


市政モニター制度は、南国市総合計画に基づき「市民が主役で参画するまちづくり」を進めるために、実施しています。

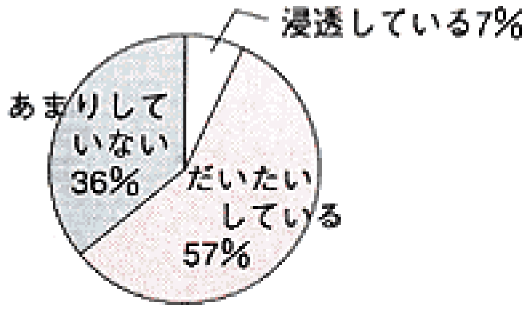
■アンケート結果をグラフで見てみると！

Q 介護保険制度が、普及・浸透してると思いますか？

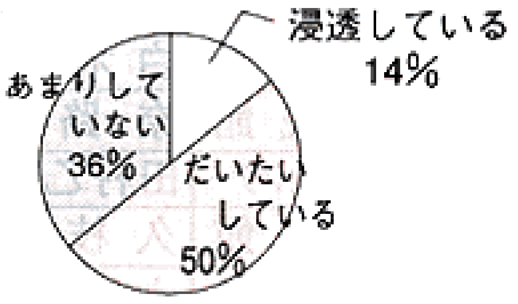
〈要介護認定について〉



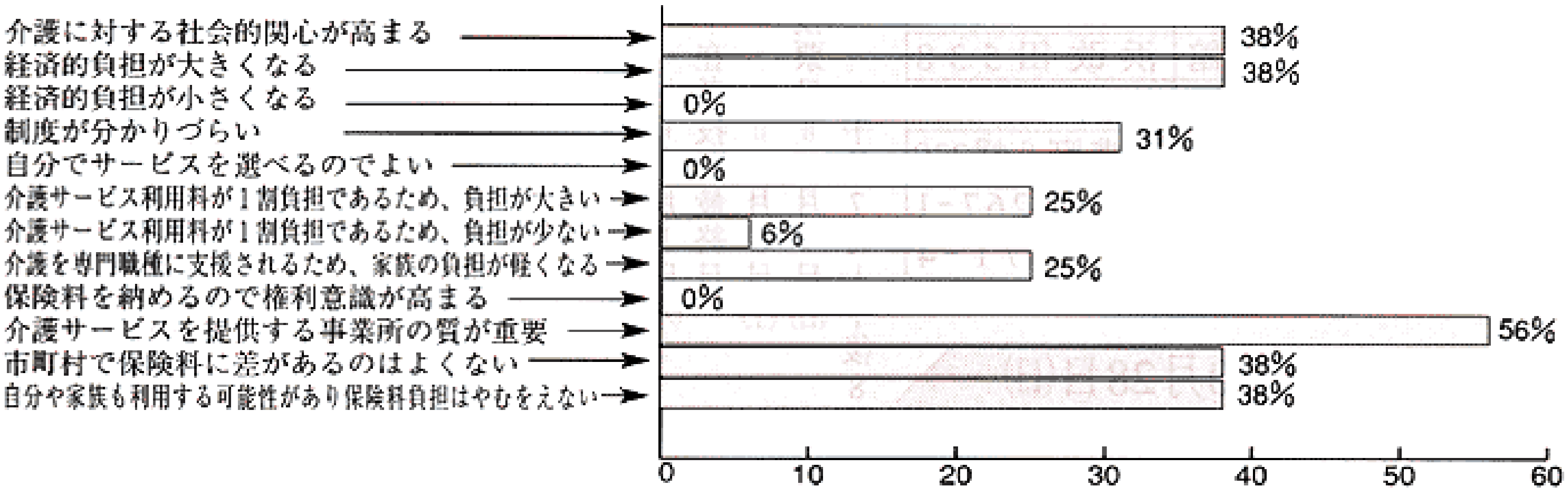
〈介護サービスについて〉



〈保険料について〉



Q 介護保険制度についてどのように思いますか？（3つ以内でお選びください）



■アンケートのご意見から

▼介護はやさしさや人間性が求められる。質が良ければ若い頃からの保険料負担も納得できると思う。

▼年寄りの本音「介護は家族にして欲しいが家族に迷惑もかけたくない」家族の負担を軽くする介護、在宅介護をもっと充実すべきと思う。

■今後の方針

介護保険制度の普及・浸透、および制度については今後より一層啓発・啓もうを重ね、市民の皆さんに理解を深めていただけるよう取り組んでいきます。

また、核家族化により高齢者とふれあう機会が少なくなってきた若い人たちには、介護体験などを通して介護に対する社会的関心を高めてもらい、やさしさや豊かな人間性が育つまち、「南国市」に発展させていきたいと思います。

※お問い合わせは
保健課高齢者介護保険係
（☎880―6556）まで

い、などの症状が現れます。

■前立腺がんとは？

前立腺がんとは、大半が前立外腺が腫れ、悪性化したものをいいます。通常、前立腺がんの進行はゆるやかで、初期には無症状であることが多いといわれています。自覚症状が現れてからの受診では、かなり進行していることが考えられますので、早い時期に前立腺がんを発見して、早期治療を受けることが大切です。

■検診方法について

検診では、少量の血液を採取し、血液の中の前立腺特異抗原（PSA）という物質を測定します。PSA値は、前立腺肥大症でも値が上昇することがありますが、前立腺がんになると早期でも値が高くなり、極めて発見率の高い検診です。あなたも、是非、前立腺がん検診を受けてみませんか⁉

◎検診日時・申し込みは、次号広報に掲載します。

※お問い合わせは
保健福祉センター
（☎863―7373）まで